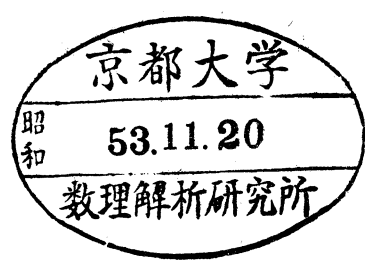


←-5100

数理解析研究所講究録 329

1)
8
19

有限要素法の基礎理論 III

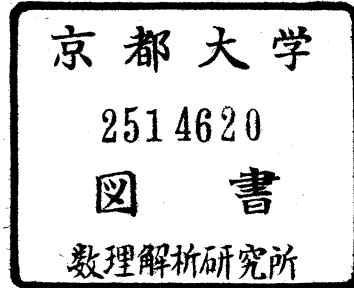


京都大学数理解析研究所

1978年8月

有限要素法の基礎理論Ⅲ
研究集会報告集

1978年1月23日～1月25日
研究代表者 藤田 宏



目 次

1. 非線形弾性論における数値解析
特異点の数値的変形について 1
京大 理 山口昌哉
京産大理 藤井 宏
2. 角のある領域における重調和方程式の解の正則性
—— Kondratév の論文に即して —— 2
東大 理 水谷 明
3. シェル構造の飛移および分岐座屈 10
東大 生研 半谷裕彦
4. 弾塑性構造物における非対称分岐現象について 25
京大 工 中村恒善
京大 工 上谷宏二
5. 新しい離散化モデルについて 55
東大 生研 川井忠彦

6.	有限要素法による保存的上流スキームについて.....	78
	三菱重工	馬場金司
	京大 理	田端正久
7.	高 Re 場のナビア・ストークス系の有限要素解析の 問題点と対策	85
	日立中研	村田健郎
8.	非線型応答問題におけるいくつかの積分公式の 安定性	113
	熊大 理	三好哲彦
9.	Turning point 型分岐の有限要素近似	121
	東大 宇宙研	菊地文雄
10.	パネルディスプレイカッショ ン印象記.....	134
	電通大	牛島照夫